

教 員 選 考 調 書

フリガナ	オキモト テンダ
氏 名	沖本 天太
年度末年齢	
職 名	教授
専任・兼任の別	専任
所 属	海洋応用科学講座
最終卒業学校学部学科名 及び卒業年月日	九州大学大学院システム情報科学府博士後期課程 2012年3月修了
学 位	博士（情報科学）
著書及び論文数	著書：1冊（共著） 有審査論文：39編（第一著者かつ英文：14編） その他論文：38編
審査分野	理工学（情報工学）
大学院担当	前期課程：研究指導補助教員（M合） 前期課程：研究指導教員（Mマル合） 後期課程：研究指導補助教員（D合） 後期課程：研究指導教員（Dマル合）
備 考	

教員個人調書（理工学・商船学（研究）分野）

2025年 8月 6日

氏名（ふりがな）	沖本 天太（おきもと てんだ）	3cm×4cm 程度の 写真(正面脱帽)を貼 付けてください。 (昇任・大学院担当 資格審査の場合は写 真不要)
生年月日		
現住所		
電話番号	(携帯電話等, 日中の連絡可能な電話番号を記載願います。)	
E-mail		

(学 歴)

入学・卒業（修了・取得）年月	学部・学科及び専攻名（学位・免状）
1998年 10月	アルベルト・ルートヴィッヒ大学フライブルグ数学部 入学
2001年 10月	同大学にて学部変更 情報学部
2008年 9月	同上 DIPLOM 過程（学部修士一貫教育）修了
2008年 12月	同上より DIPLOM（情報学） 授与
2009年 4月	九州大学大学院システム情報科学府博士後期課程 入学
2012年 3月	同上 修了 博士（情報科学）

(職 歴)

異 動 年 月	所属, 職名, 職務内容, 担当科目等
2012年 4月	九州大学大学院数理学府 スーパー・リサーチ・アシスタント（グローバルCOE マス・フォア・インダストリ教育研究拠点） 九州大学大学院システム情報科学府 テクニカルスタッフ
2012年 8月	国立情報学研究所 特任助教
2014年 4月	神戸大学大学院海事科学研究科 准教授 【職務内容】 神戸大学大学院海事科学研究科 海洋応用科学講座における教育・研究・運営 【担当科目】 情報基礎, 情報科学, 確率モデル論, 不確実性分析, 統計的意思決定論, アルゴリズム論, 海のテクノロジー, 海の BDL, プロジェクト演習, 先端融合科学持論 B, 輸送ビジネスのための英語, 在庫管理論, 人工知能学持論, Network Analysis, マルチエージェント持論, 特定研究 D 合など

[1] 学会における活動

(1) 加入学会

人工知能学会, 正会員 (2007年3月-現在)

情報処理学会, 正会員 (2025年5月-現在)

(2) 役員歴

International Conference on Smart Computing and Artificial Intelligence (SCAI), Conference Chair (2021年-2022年), Steering Committee (2022年4月-現在)

International Conference on Smart Computing and Artificial Intelligence (SCAI Winter), Steering Committee (2022年4月-現在)

International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA), Publicity Chair (2016年)

(3) 受賞

1. Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization Winter Symposium (SMASH 2022), 奨励賞, 郷原一眞, 平山勝敏, 沖本天太, キムドンギョン, 2022年3月.
2. The 20th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS 2019), Best Paper Award, Okimoto, T., Hirayama, K., 2019年12月.
3. 合同エージェントワークショップ&シンポジウム (JAWS 2019), 最優秀学生論文賞, 小浦隆之, 平山勝敏, 沖本天太, 2019年9月.
4. 情報処理学会第81回全国大会 (IPSJ 2019), 学生奨励賞, 宮家昂希, 平山勝敏, 沖本天太, 塩田知宏, 2019年3月.
5. 第17回科学技術フォーラム (FIT 2018), 船井ベストペーパー賞, 沖本天太, 上田俊, 平山勝敏, 藤本真育, 豊島大弥, 2018年12月.
特記事項: 情報科学分野における国内で最も権威ある賞.
6. The 21st International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2018), Best Paper Award, Matsumura, K., Okimoto, T., Hirayama, K., 2018年11月.
7. The 16th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS 2015), Best Session Paper Award, Okimoto, T., Clement, M., Hirayama, K., Inoue, K., 2015年11月.
8. The 16th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS 2015), Best Presentation Award, Okimoto, T., 2015年11月.
9. 合同エージェントワークショップ&シンポジウム (JAWS 2014), 優秀論文賞, 沖本天太, Schwind, N., Clement, M., 井上克巳, 2014年10月.
10. 合同エージェントワークショップ&シンポジウム (JAWS 2014), シングルロング発表賞, 沖本天太, 2014年10月.
11. The 7th Multi-Disciplinary International Workshop on Artificial Intelligence (MIWAI 2013), Best Presentation Award, Okimoto, T., 2013年12月.
12. 合同エージェントワークショップ&シンポジウム (JAWS 2013), 優秀論文賞, Medi, A., Okimoto, T., Inoue, K., 2013年9月.
13. The 12th International Conference on Autonomous Agents and Multi-Agent Systems (AAMAS 2013), Challenges and Visions Papers Prize, Schwind, N., Okimoto, T., Inoue, K., Chan, H., Ribeiro, T., Minami, K., Maruyama, H., 2013年5月.

氏名 沖本天太

特記事項：マルチエージェントシステム分野における最難関国際会議にて受賞。

14. IEEE Computer Society Japan Chapter より JAWS Young Researcher Award を受賞, Okimoto, T. 2012 年 10 月.
15. The 13th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2010), Best Paper Running Up Award, Okimoto, T., Iawasaki, A., Yokoo, M., 2010 年 11 月.
16. 第 7 回博士学生交流セミナー, 優秀発表賞, 沖本天太, 2010 年 8 月.

[2] 社会における活動

青少年育成活動：宝塚市にてミニバスケットボールの監督（2015 年－現在）

[3] 賞 罰

宝塚市スポーツ協会より体育功労者賞を受賞, 2023 年 4 月.

[4] 大学院における学位論文指導歴

5 名

[5] 代表者として得た研究費

[獲得年度（西暦），研究プロジェクト名，（研究費種目，科研費の場合は課題番号／その他の場合は資金を得た機関名），金額（千円）]

(1) 科学研究費

2017－2020 年度，動的環境におけるロバストなチーム編成に関する研究
基盤研究(B)，17H01790，13,780

2014－2016 年度，動的環境における多目的分散制約最適化問題の解法
基盤研究(C)，26330268，4,680

2012－2013 年度，分散／制約最適化問題に基づく提携構造形成問題の解法
研究活動スタート支援，24800048，1,430

(2) 共同研究／受託研究／その他（公募型研究助成）

2018 年度，レジリエント AI に関するフュージビリティスタディ
共同研究，平成 30 年度国立情報学研究所共同研究，1,000

2017 年度，ロバスト性及び不確実性を考慮した提携構造形成問題に関する研究
共同研究，平成 29 年度国立情報学研究所共同研究，1,000

2016－2017 年度，乗合バス路線を活用した災害時の知的ロジスティクス支援システムの構築
研究助成，高橋産業経済研究財団研究助成，2,500

2015 年度，災害医療のためのダイナミックスケジューリング
共同研究，平成 27 年度国立情報学研究所共同研究，1,500

2014 年度，多目的分散制約最適化アルゴリズムの開発
共同研究，平成 26 年度国立情報学研究所共同研究，1,000

2013 年度，サイバーセキュリティ問題の多目的最適化によるモデル化と解法
共同研究，融合研究シーズ探索，1,300

[6] 業績

(1) 発明・特許取得

なし

(2) 著書

[著者, 著書名, 担当部分 (章/頁など), 発行所, 発行年月(西暦), 学術著書/教科書等の別, ISBN]

特記事項: [学会賞の受賞など]

1. 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構新領域融合センター システムズ・レジリエンスプロジェクト, システムのレジリエンス, 共著, 近代科学社, 学術書, 2016年3月. ISBN:9784764905085.

(3) 学術論文 (有審査論文: ジャーナル)

[著者, 題目, 掲載誌, 巻 (号), 頁, 発行年月(西暦), DOI]

特記事項: [論文賞の受賞 (受賞年月) など]

1. *Zhang, B., Koue, J., Okimoto, T., Hirayama, K., COLREGs-Compliant Distributed Stochastic Search Algorithm for Multi-Ship Collision Avoidance, Journal of Marine Science and Engineering, Vol.13, No.8, 2025.
DOI:https://doi.org/10.3390/jmse13081402
2. ○沖本天太, 動的環境におけるロバストな警備員配置問題, 人工知能学会論文誌, 39巻, No.5, pp.D-014_1-9, 2024年.
DOI:https://doi.org/10.1527/tjsai.39-5_D-014
3. ○沖本天太, 平山勝敏, 移動距離最小化とブレーク数最小化に基づく U12 バスケットボールリーグ戦作成問題, 人工知能学会論文誌, 38巻, No.6, pp.A-N31_1-9, 2023年.
DOI: https://doi.org/10.1527/tjsai.38-6_A-N31
4. *Hirayama, K., Okimoto, T., Bounded Approximate Payoff Division for MC-nets Games, IEICE TRANSACTIONS on Information and Systems, Vol.E105-D, No.12, pp.2085-2091, 2022. IF=0.8.
DOI:https://doi.org/10.1587/transinf.2022EDP7039
特記事項: 関連論文が国内会議 (シンポジウム) で最優秀学生論文賞を受賞.
5. ○*Schwind, N., Okimoto, T., Inoue, K., Hirayama, K., Lagniez, J-M, Marquis, P., On the Computation of Probabilistic Coalition Structures, Autonomous Agents and Multi-Agent Systems, Vol.35, No.14, 2021. (国際共著) IF=2.6, #citations=2.
DOI:https://doi.org/10.1007/s10458-021-09498-7
6. ○加藤浩晃, 沖本天太, 平山勝敏, エージェントのタイプを用いた特性関数の簡略表記法に基づく制限付き提携構造形成問題, 電子情報通信学会和文論文誌D, Vol.J103-D, No.12, pp.853-859, 2020年.
DOI:10.14923/transinfj.2020JDT0004
7. ○*Matsumura, K., Kodric, B., Okimoto, T., Hirayama, K., Two Approximation Algorithms for Probabilistic Coalition Structure Generation with Quality Bound, Autonomous Agents and Multi-Agent Systems, Vol.34, No.25, 2020. (国際共著) IF=2.6, #citations=3.
DOI:https://doi.org/10.1007/s10458-020-09449-8
8. ○沖本天太, 上田俊, 平山勝敏, エージェントのタイプを用いた特性関数の簡略表記法に基づく確率的提携構造形成問題, 電子情報通信学会和文論文誌D, Vol.J103-D, No.2, pp.42-51, 2019

年.

DOI: 10.14923/transinfj.2019JDT0002

特記事項：関連論文が国内における情報科学分野で最も権威のある船井ベストペーパー賞を受賞.

9. Hirayama, K., Miyake, K., Shiota, T., Okimoto, T., DSSA+: Distributed Collision Avoidance Algorithm in an Environment where Both Course and Speed Changes are Allowed, International Journal on Marine Navigation and Safety of Sea Transportation, Vol.13, pp.117-124, 2019.
DOI:10.12716/1001.13.01.11
10. *Banbara, M., Inoue, K., Kaufmann, B., Okimoto, T., Schaub, T., Soh, T., Tamura, N., Wanko, P., teaspoon: Solving the Curriculum-Based Course Timetabling Problems with Answer Set Programming, Annals of Operations Research, Vol.275, No.1, pp.3-37, 2019. (国際共著)
IF=4.5, #citations=20.
DOI:https://doi.org/10.1007/s10479-018-2757-7
11. *Matsui, T., Silaghi, M., Okimoto, T., Hirayama, K., Yokoo, M., Matsuo, H., Leximin Multiple Objective DCOPs on Factor Graphs for Preferences of Agents, Fundamenta Informaticae, Vol.158, pp.63-91, 2018. (国際共著) IF=0.4, #citations=5.
DOI:https://doi.org/10.3233/FI-2018-1642
12. ○*Clement, M., Okimoto, T., Inoue, K., Distributed Pareto Local Search for Multi-Objective DCOPs, IEICE TRANSACTIONS on Information and Systems, Vol.E100-D, No.12, pp.2897-2905, 2017. IF=0.8.
DOI:10.1587/transinf.2016AGP0006
13. *Kim, D-G., Hirayama, K., Okimoto, T., Distributed Stochastic Search Algorithm for Multi-ship Encounter Situations, Journal of Navigation, Vol.70, No.4, pp.699-718, 2017. IF=2.3, #citations=39.
DOI:https://doi.org/10.1017/S037346331700008X
14. ○*Wu, S-M., Okimoto, T., Hirayama, K., Inoue, K., Multi-objective Nurse Rerostering Problem, Multi-agent and Complex Systems, pp.139-152, 2016.
DOI:https://doi.org/10.1007/978-981-10-2564-8_10
15. Schwind, N., Magnin, M., Inoue, K., Okimoto, T., Sato, T., Minami, K., Maruyama, H., Formalization of Resilience for Constraint-Based Dynamic Systems, Journal of Reliable Intelligent Environments, Vol.2, pp.17-35, 2016. (国際共著)
DOI:10.1007/s40860-015-0016-0
16. 花田研太, 平山勝敏, 沖本天太, 分散ラグランジュ緩和プロトコルにおけるバンドル法, 人工知能学会論文誌, 31 巻, 2 号, pp.C-F75_1-10, 2016 年.
DOI:https://doi.org/10.1527/tjsai.C-F75
17. Kim, D-G., Hirayama, K., Okimoto, T., Ship Collision Avoidance by Distributed Tabu Search, International Journal on Marine Navigation and Safety of Sea Transportation, Vol.9, No.1, pp.23-29, 2015.
DOI:10.12716/1001.09.01.03
18. ○沖本天太, シュウィンニコラ, クレモンマキシム, 井上克巳, タスク指向型のロバストなチーム編成問題, 電子情報通信学会論文誌, Vol.J98-D, No.6, pp.894-904, 2015 年.
DOI:10.14923/transinfj.2014swp0002
特記事項：関連論文が国内会議（シンポジウム）で優秀論文賞を受賞.

19. ○沖本天太, クレモンマキシム, シュウィンニコラ, 井上克巳, 動的な多目的制約最適化問題におけるレジリエントな解, 電子情報通信学会論文誌, Vol. J98-D, No. 6, pp. 884-893, 2015 年.
DOI:10.14923/transinfj.2014SWP0001
20. ○Medi, A., Okimoto, T., Inoue, K., A Two-phase Complete Algorithm for Multi-Objective Distributed Constraint Optimization, Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics, Vol.18, No.4, pp.573-580, 2014.
DOI:https://doi.org/10.20965/jaciii.2014.p0573
特記事項: 関連論文が国内会議 (シンポジウム) で優秀論文賞を受賞.
21. ○沖本天太, 櫻井祐子, 横尾真, 井上克巳, 多目的分散制約最適化問題における厳密/非厳密解法の提案, 電子情報通信学会論文誌, Vol. J96-D, No. 12, pp. 2929-2938, 2013 年.
特記事項: IEEE Computer Society Japan Chapter より JAWS Young Researcher Award を受賞.
22. ○沖本天太, 山本将, 櫻井祐子, 横尾真, 井上克巳, 分散制約最適化問題: 擬似木に基づくハイブリッド型の解法の提案, 電子情報通信学会論文誌, Vol. J96-D, No. 12, pp. 2920-2928, 2013 年.
23. 櫻井祐子, 沖本天太, 横尾真, エージェント間に外部性が存在する場合の戦略的操作不可能な割当てメカニズムの提案, 電子情報通信学会論文誌, Vol. J96-D, No. 12, pp. 2960-2969, 2013 年.
24. ○沖本天太, ジョヨンジュン, 岩崎敦, 横尾真, 多目的制約最適化問題における対話型解法の提案, 人工知能学会論文誌, 28 巻, 1 号, pp. 57-66, 2013 年.
DOI: https://doi.org/10.1527/tjsai.28.57
25. ○Okimoto, T., Iwasaki, A., Yokoo, M., Effect of DisCSP Variable-Ordering Heuristics in Scale-free Networks, Multiagent and Grid Systems, Vol. 8, pp. 127-141, 2012 年.
DOI: https://doi.org/10.3233/MGS-2012-0189
26. ○沖本天太, ジョヨンジュン, 岩崎敦, 横尾真, 擬似木に基づく分散制約最適化問題の精度保証付き非厳密解法の提案, 情報処理学会論文誌, 52 巻, 12 号, pp. 3786-3795, 2011 年.
27. ○沖本天太, 岩崎敦, 横尾真, 分散制約充足問題: 特定の制約網に特化した変数順序付けヒューリスティックの提案, 情報処理学会論文誌, 52 巻, 11 号, pp. 3018-3029, 2011 年.

(4) 学術論文 (有審査論文: フルペーパー査読・国際会議プロシーディングス)

[著者, 題目, 発表機関, 頁, 発行年月(西暦), DOI]

特記事項: [Best Presentation 賞の受賞など]

1. ○Okimoto, T., Hirayama, K., Coalition Structure Generation with Priority Order of Agent Types. Proc. of 17th International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI-AAI SCAI Winter 2024), pp.217-222, December, 2024.
DOI:10.1109/IIAI-AAI-Winter65925.2024.00048
2. ○Okimoto, T., Hirayama, K., Effect of influential variable based variable-ordering heuristic in small-world networks, Proc. of 14th International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI-AAI SCAI 2023), pp.490-495, July, 2023.
DOI:10.1109/IIAI-AAI59060.2023.00100
3. ○Okimoto, T., Hirayama, K., A Framework for Patient Symptoms based Nurse Scheduling Problem, Proc. of International Symposium on Scheduling (ISS 2023), pp.15-20, June, 2023.
4. ○Okimoto, T., Hirayama, K., Identifying Influential Variables in CSP, Proc. of the 20th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS 2019), pp.320-325, December, 2019.

特記事項 : Best Paper Award 受賞.

5. ○Yoshida, M., Okimoto, T., Hirayama, K., Resilient Nurse Scheduling Problem, Proc. of International Symposium on Scheduling (ISS 2019), pp.162-167, July, 2019.
6. ○Matsumura, K., Okimoto, T., Hirayama, K., Bounded Approximate Algorithm for Probabilistic Coalition Structure Generation, Proc. of the 21st International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2018), pp.123-139, October, 2018.
DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-030-03098-8_8
特記事項 : Best Paper Award 受賞.
7. ○Okimoto, T., Schwind, N., Demirovic, E., Inoue, K., Marquis, P., Robust Coalition Structure Generation, Proc. of the 21st International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2018), pp.140-157, October, 2018. (国際共著)
DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-030-03098-8_9
8. ○*Schwind, N., Okimoto, T., Hirayama, K., Inoue, K., Lagniez, J-M., Marquis, P., Probabilistic Coalition Structure Generation, Proc. of the 16th International Conference on Principles of Knowledge Representation and Reasoning (KR 2018), pp.663-664, October, 2018. (国際共著)
特記事項 : The CORE Conference Portal : A*
9. *Demirovic, E., Schwind, N., Okimoto, T., Inoue, K., Recoverable Team Formation: Building Teams Resilient to Change, Proc. of the 17th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS 2018), pp.1362-1370, July, 2018. (国際共著)
特記事項 : The CORE Conference Portal : A*
10. ○*Clement, M., Okimoto, T., Inoue, K., Multi-Objective Distributed Pseudo-Tree Optimization, Proc. of the 17th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS 2018), pp.1903-1905, July, 2018.
特記事項 : The CORE Conference Portal : A*
11. *Banbara, M., Inoue, K., Kaneyuki, H., Okimoto, T., Schaub, T., Soh, T., Tamura, N., catnap: Generating Test Suites of Constrained Combinatorial Testing with Answer Set Programming, Proc. of the 14th International Conference on Logic Programming and Non-monotonic Reasoning (LPNMR 2017), pp.265-278, June, 2017. (国際共著)
DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-319-61660-5_24
特記事項 : The CORE Conference Portal : A
12. ○Clement, M., Okimoto, T., Inoue, K., Banbara, M., Σ x-Optimal Solutions in Highly Symmetric Multi-Objective Timetabling Problems, Proc. of the 11th International Conference on the Practice and Theory of Automated Timetabling (PATAT 2016), pp.63-79, August, 2016.
13. ○Okimoto, T., Ribeiro, T., Bouchabou, D., Inoue, K., Mission Oriented Robust Multi-Team Formation and its Application to Robot Rescue Simulation, Proc. of the 25th International Joint Conference on Artificial Intelligence (IJCAI 2016), pp.454-460, July, 2016.
特記事項 : The CORE Conference Portal : A*
14. *Schwind, N., Okimoto, T., Clement, M., Inoue, K., Representative Solutions for Multi-Objective Constraint Optimization Problems, Proc. of the 15th International Conference on Principles of Knowledge Representation and Reasoning (KR 2016), pp.601-604, April,

2016.

特記事項 : The CORE Conference Portal : A*

15. ○Okimoto, T., Clement, M., Hirayama, K., Inoue, K., Skill-Based Dynamic Team Formation Problem, Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS 2015), pp.781-793, November, 2015.
特記事項 : Best Presentation Award 及び Best Session Paper Award 受賞.
16. Kim, D., Hirayama, K., Okimoto, T., Distributed Stochastic Search Algorithm for n-Ship Collision Avoidance, Proc. of the 16th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS 2015), pp.1100-1112, November, 2015.
17. *Matsui, T., Silaghi, M., Okimoto, T., Hirayama, K., Yokoo, M., Matsuo, H., Leximin Asymmetric Multiple Objective DCOP on Factor Graph, Proc. of the 18th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2015), pp.134-151, October, 2015. (国際共著)
DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-319-25524-8_9
18. ○Okimoto, T., Wu, S-M., Hirayama, K., Inoue, K., Favorable Solution in Multi-Objective Nurse Rerostering Problem, Proc. of International Symposium on Scheduling (ISS 2015), pp.109-114, July, 2015.
19. ○*Okimoto, T., Schwind, N., Clement, M., Ribeiro, T., Inoue, K., Marquis, P., How to Form a Task-Oriented Robust Team, Proc. of the 14th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS 2015), pp.395-403, May, 2015. (国際共著)
特記事項 : The CORE Conference Portal : A*
20. ○Clement, M., Okimoto, T., Schwind, N., Inoue, K., Finding Resilient Solution for Dynamic Multi-Objective Constraint Optimization Problems (ICAART 2015), Proc. of the 7th International Conference on Agents and Artificial Intelligence, vol.2, pp.509-516, January, 2015.
DOI:<https://doi.org/10.5220/0005276305090516>
21. Hanada, K., Hirayama, K., Okimoto, T., Effect of Bundle Method in Distributed Lagrangian Relaxation Protocol, Proc. of the AAAI-15 Workshop on Planning, Search, and Optimization (PlanSOpt 2015), pp.47-54, January, 2015.
22. ○*Wack, M., Okimoto, T., Clement, M., Inoue, K., Local Search Based Approximate Algorithm for Multi-Objective DCOP, Proc. of the 17th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2014), pp.390-406. LNAI 8861, December, 2014.
DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-319-13191-7_32
23. *Schwind, N., Okimoto, T., Konieczny, S., Wack, M., Inoue, K., Utilitarian and Egalitarian Solutions for Multi-Objective Constraint Optimization, Proc. of the IEEE 26th International Conference on Tools with Artificial Intelligence (ICTAI 2014), pp.170-177, November, 2014. (国際共著)
DOI:10.1109/ICTAI.2014.34
24. ○*Okimoto, T., Schwind, N., Clement, M., Inoue, K., Lp-norm Based Algorithm for Multi-Objective Distributed Constraint Optimization, Proc. of the 13th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS 2014), pp.1427-1428, May, 2014.

特記事項 : The CORE Conference Portal : A*

25. ○Okimoto, T., Ribeiro, T., Clement, M., Inoue, K., Modeling and Algorithm for Dynamic Multi-Objective Weighted Constraint Satisfaction Problem (ICAART 2014), Proc. of the 6th International Conference on Agents and Artificial Intelligence, pp.420-427, March, 2014.
DOI:https://doi.org/10.5220/0004816704200427
26. ○*Okimoto, T., Clement, M., Inoue, K., AOF-based algorithm for Dynamic Multi-Objective Distributed Constraint Optimization, Proc. of the 7th Multi-Disciplinary International Workshop on Artificial Intelligence (MIWAI 2013), pp.175-186, LNCS 8271, December, 2013.
DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-642-44949-9_17
特記事項 : Best Presentation Award 受賞.
27. Sakurai, Y., Okimoto, T., Oka, M., Yokoo, M., Strategy-proof mechanisms for the k-winner selection problem, Proc. of the 13th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2013), pp.292-307, December, 2013.
DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-642-44927-7_20
28. ○Clement, M., Okimoto, T., Ribeiro, T., Inoue, K., Modeling and Algorithm for Dynamic Multi-Objective Distributed Optimization, Proc. of the 13th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2013), pp.292-307, December, 2013.
DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-642-44927-7_29
29. Sakurai, Y., Okimoto, T., Oka, M., Shinoda, M., Yokoo, M., Ability grouping of crowd workers via reward discrimination, Proc. of the AAAI Conference on Human Computation and Crowdsourcing (HCOMP 2013), pp.147-155, November, 2013.
DOI:https://doi.org/10.1609/hcomp.v1i1.13083
30. ○Okimoto, T., Ikegai, N., Ribeiro, T., Inoue, K., Okada, H., Maruyama, H., Cyber Security Problem based on Multi-Objective Distributed Constraint Optimization Technique, Proc. of the 1st Workshop on Systems Resilience (WSR 2013), pp.1-7, ISSN:2325-6648, June, 2013.
DOI:10.1109/DSNW.2013.6615540
31. ○Schwind, N., Okimoto, T., Inoue, K., Chan, H., Ribeiro, T., Minami, K., Maruyama, H., Systems Resilience: a Challenge Problem for Dynamic Constraint-Based Agent Systems, Proceedings of the 12th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS 2013), pp.785-788, May, 2013.
特記事項 : Challenges and Visions Papers Prize 受賞及び The CORE Conference Portal : A*.
32. Sakurai, Y., Okimoto, T., Oka, M., Hyodo, H., Shinoda, M., Yokoo, M., Quality-Control Mechanism utilizing Worker's Confidence for Crowdsourced Tasks, Proc. of the 12th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS 2013), pp.1347-1348, May, 2013.
特記事項 : The CORE Conference Portal : A*
33. ○Okimoto, T., Sakurai, Y., Yokoo, M., Inoue, K., Pseudo-Tree Based Hybrid Algorithm for Distributed Constraint Optimization, Proc. of the 2013 Open Peer-Reviewed Workshop on Decentralized Coordination (DC 2013), pp.54-60, April, 2013.
34. ○Okimoto, T., Joe, Y-J., Iwasaki, A., Matsui, T., Hirayama, K., Yokoo, M., Interactive Algorithm for Multi-objective Constraint Optimization, Proc. of the 18th International Conference on Principles and Practice of Constraint Programming (CP 2012), pp.561-576,

October, 2012.

DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-642-33558-7_41

特記事項 : The CORE Conference Portal : A

35. ○Okimoto, T., Joe, Y-J, Iwasaki, A., Yokoo, M., Faltings, B., Pseudo-tree-based Incomplete Algorithm for Distributed Constraint Optimization with Quality Bounds, Proc. of the 17th International Conference on Principles and Practice of Constraint Programming (CP 2011), pp.660-674, September, 2011. (国際共著)

DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-642-23786-7_50

特記事項 : The CORE Conference Portal : A

36. ○Okimoto, T., Joe, Y-J, Iwasaki, A., Yokoo, M., Pseudo-tree-based Algorithm for Approximate Distributed Constraint optimization with Quality Bounds, Proc. of the 10th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS 2011), pp.1269-1270, May, 2011.

特記事項 : The CORE Conference Portal : A*

37. ○*Okimoto, T., Iwasaki, A., Yokoo, M., Effect of DisCSP Variable-Ordering Heuristics in Scale-free Networks, Proc. of the 13th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2010), pp.168-180, November, 2010.

DOI:https://doi.org/10.1007/978-3-642-25920-3_12

特記事項 : Best Paper Run Up Award 受賞.

(5) 学術論文 (有審査論文 : アブストラクト査読・国際会議プロシーディングス)

本人が口頭発表 (ポスター発表を含む) を行ったものに限る。

[著者, 題目, 発表機関, 頁, 発行年月(西暦), DOI]

特記事項 : [Best Presentation Award の受賞など]

なし

(6) 学術論文 (有審査論文 : アブストラクト査読・国際会議プロシーディングス)

本人以外が口頭発表 (ポスター発表を含む) を行ったもの。

[著者, 題目, 発表機関, 頁, 発行年月 (西暦), DOI]

特記事項 : [Best Presentation Award の受賞など]

1. Banbara, M., Inoue, K., Kaufmann, B., Okimoto, T., Schaub, T., Soh, T., Tamura, N., Wanko, P., teaspoon: Solving the Curriculum-Based Course Timetabling Problems with Answer Set Programming, International Conference on Automated Planning and Scheduling, Journal Track, June, 2018.
2. Sakai, H., Okimoto, T., Takuma, Y., A research on the feasibility of Intelligent Disaster Logistics (IDL) support system using local bus vehicle, International Conference on Business, Economics and Information Technology, March, 2017.
3. Wu, S-M., Okimoto, T., Hirayama, K., Inoue, K., Multi-Objective Nurse Rerostering Problem, International Joint Agent Workshop and Symposium, October, 2015.
4. Schwind, N., Okimoto, T., Ribeiro, T., Konieczny, S., Inoue, K., Discriminative MO-COP Operators, International Joint Workshop On Optimisation In Multi-Agent Systems And Distributed Constraint Reasoning, May, 2014.

(7) その他

海事海洋分野に関連する招待公演

1. 日本オペレーションズ・リサーチ学会「社会安全と OR」研究部会
沖本天太, 海上警備問題, 2025 年 8 月.

海事海洋分野に関連する国内会議論文 (10 編)

1. 沖本天太, 山陰将典, 海上警備: 深層強化学習を用いた巡視戦略の最適化, 第 24 回科学技術フォーラム, 2025.
2. 西谷郁羽, 峰行晃太郎, 沖本天太, 酒井裕規, 水谷淳, コンジョイント分析を用いた満足度に基づくクルー割当問題, 人工知能学会全国大会, 2025.
3. 沖本天太, 海上警備: ロバストな巡視船再配置問題, オペレーションズ・リサーチ学会 秋季研究発表会, pp.172-173, 2024.
4. 沖本天太, 水谷淳, 酒井裕規, 元井直樹, クルー・ペアリング問題におけるロバスト性に関する一検討, スケジューリングシンポジウム, pp.90-95, 2024.
5. 郷原一眞, 平山勝敏, 沖本天太, 金東均, 深層強化学習による最適な分散衝突回避, 第 21 回科学技術フォーラム, 2022.
6. 東山敏也, 平山勝敏, 沖本天太, 飛行禁止区域を考慮したトラックおよびドローンの併用による配送計画問題, 第 21 回科学技術フォーラム, 2022.
7. 唐渡裕基, 平山勝敏, 沖本天太, 金東均, 分散確率的探索アルゴリズムを用いた船舶衝突回避における非協力船舶の影響, 人工知能学会全国大会, 2018.
8. 岸田有平, 沖本天太, 平山勝敏, DMAT 編成問題, 情報処理学会第 79 回全国大会, 2017.
9. 沖本天太, 酒井裕規, 西村悦子, 乗合バス路線を活用した災害時の知的ロジスティクス支援システムの構築, 第 15 回情報科学技術フォーラム, 2016.
10. 沖本天太, 平山勝敏, 井上克巳, 波多野大督, 花田研太, Maxime Clement, Tony Ribeiro, Shih-Min Wu, 災害派遣医療チームのためのダイナミック・スケジューリング, Joint Agent Workshop and Symposium, pp.200-203, 2015.